

論文

トモエ・レコードのディスコグラフィー  
—戦前・沖縄音楽専門レーベルの活動と軌跡（その2）—

A Discography of Tomoe Records:  
Activities and History of the Pre-war Label Specializing in Okinawan Music (Part 2)

高橋美樹 (高知大学教育学部・音楽学研究室)

Miki TAKAHASHI

*Laboratory of Musicology, Faculty of Education, Kochi University, Kochi, Japan*

ABSTRACT

The purpose of this paper is to create a discography for Tomoe Records, and to clarify the names of recorded songs, their singers and performers, genre, record numbers, and year of sale. The conclusions of this paper are as follows. 1) Tomoe Records was a label specializing in Okinawan music, produced as standard play (78rpm SP) records by two enterprises in Naha city, Okinawa: Jiseido and Yoshiya Musical Instruments Store. 2) Tomoe Records consigned the pressing (manufacture) of its records to Nippon Columbia and Augon Records in Tokyo, Teikoku Gramophone ("Teitiku") in Nara, and Hanshin Kokusai Kogyo in Osaka. In 1934, singers and performers traveled from distant Okinawa to Tokyo and recorded at the studios of Augon Record. 3) The 202 78rpm SP records sold between 1934 and 1936 contained 313 pieces of music in 58 works (a total of 404 tracks). The genre recorded most was Okinawan classical music, followed in order by Okinawan opera, Okinawan folk music, and Yaeyama folk music. A characteristic of Tomoe Records was the recording of Chikuzen-biwa and children's songs. 4) The chief singers and performers recorded were as follows: ISAGAWA Seizui, NAKADOMARI Kenpo, TAKARA Chosei, TAKARA Kanako, TAMAGUSUKU Seigi, and ITOKAZU Kameko. Further, the Tomoe Opera Troupe was formed for the recording of Okinawan opera, which required a multi-person cast.

はじめに

本研究の目的はトモエ・レコードのディスコグラフィを作成し、沖縄音楽専門レコード会社が録音した曲名、歌手・演奏者、ジャンル、レコード番号、発売年について明らかにすることである。戦前に設立し、活動していた沖縄音楽専門レコード会社はマルフク・レコード、琉球ツル・レコード、トモエ・レコード、ヤマキ・レコードの4社である。

琉球ツル・レコード(以下、琉球ツル)の成立過程と録音曲目については高橋2022で発表済みである。那覇市の盛興堂<sup>せいこうどう</sup>が制作し、レコードのプレス製造は名古屋のアサヒ蓄音器商会に委託していた。琉球ツルのディスコグラフィを作成した結果、1926年～1936年の期間にSPレコード207枚を発売していた。さらに、販路は沖縄を拠点に海外へも拡大し、ハワイの沖縄系移民の需要を見越してレコードを輸出していた。全349曲52作品(全414トラック)を録音し、最も収録が多いジャンルは古典で126トラック(30.4%)であった。続いて、歌劇108トラック(26.1%)、沖縄民謡69トラック(16.7%)、組踊42トラック(10.1%)の順であった。琉球ツルの活用事例として2点挙げた。第1に1929年8月10日「琉球古典劇研究座談会」において、盛興堂の創業者・平良晨盛が組踊「花売の縁」のレコードを大型蓄音機で再生し参加者が鑑賞した。第2に、沖縄系北米移民が沖縄へ帰郷した際、琉球ツルのレコードを購入し、その後、北米の沖縄系移民コミュニティで聴かれていた。

今回対象とするトモエ・レコードは自声堂とヨシヤ楽器店が発行した沖縄音楽専門レーベルである。トモエ・レコードは1934年～1936年の期間にSPレコード202枚(404トラック)を発売していた。制作は自声堂とヨシヤ楽器店が行い、レコードのプレス製造は録音の時期に応じて、コロムビア・レコード、オーゴン・レコード、帝国蓄音器、阪急国際工業に委託していた(内務省警保局1981b:580参照)。レコード販売目録は沖縄県立図書館、SPレコードは南風原文化センター、沖縄県立芸術大学附属図書館・田辺文庫に所蔵されている。

なお、引用文の旧字体・旧仮名遣いは新字体・新仮名遣いに改めた。□は判読不明文字を示す。引用文の下線は全て筆者による。掲載する写真は全て筆者が撮影したものであり、写真1～7は沖縄県立芸術大学附属図書館所蔵である。

【凡例】

1. データは原則的にSPレコードの中央に貼付されたレーベルの表記に従う。ただし、記載された表記に明らかな誤字、脱字が認められた場合に限り、訂正を加えた。また、人名以外の旧字体は新字体に改めた。

2. 項目は①レコード番号、②曲名、③歌手・演奏者、④記載ジャンル、⑤分析ジャンル、⑥製造、⑦推定発売年、⑧目録、⑨備考とする。

④はレーベルに記載された音楽ジャンル名である。

⑤は本研究の分析概念として、沖縄の音楽に関するジャンルの定義を筆者が設定し分類した。「琉球古典音楽」(古典と略)とは琉球王国時代に首里の土族層によって生まれた歌を指す。野村流『声楽譜土工四』上巻、中巻、下巻、続巻に掲載の曲目を「琉球古典音楽」に分類した。「沖縄民謡」とは沖縄本島及び周辺諸島で伝承されてきた作者不詳の歌謡を指す。「宮古民謡」とは宮古島及び周辺諸島で伝承されてきた作者不詳の歌謡を指す。「八重山民謡」とは八重山諸島で伝承されてきた作者不詳の歌謡を指す。「奄美民謡」とは奄美諸島で伝承されてきた作者不詳の歌謡を指す。「新民謡」とは作詞者、作曲者が明らかな歌謡を指す。「歌劇」とは台詞を民謡のメロディーにのせて展開する劇を指す。近代以降、那覇や首里の商業演劇の世界で発展した。「組踊」とは18世紀以来、琉球(沖縄)で伝承されてきた音楽、舞踊、台詞で構成された沖縄独特の伝統楽劇を指す。「舞踊曲」とは沖縄に伝わる舞踊のための曲を指す。「漫談」とは滑稽な語りを主とする芸で、三線<sup>さんしん</sup>伴奏を加え、複数人で掛け合うこともある。「筑前琵琶」とは筑前博多(福岡市)の橘智定らが薩摩琵琶と三味線音楽の手法を融合して創始した琵琶楽を指す。「箏曲」とは箏を主体とする器楽曲を指す。「童謡」とは自然発生的に子どもが歌う歌や子どものために大人が創作した歌を指す。

⑦について、SPレコードはレーベルに発売年を記載する習慣がない。よって、レコード目録、新聞広告、文献情報などを基に発売年を推定した。

⑧目録は『既発売特選目録』=A、『普及番目録』=B、『昭和10(1935)年6月新譜目録』=C、『(1935年)8月新譜目録』=D、『昭和11(1936)年3月新譜目録』=Eに略した。

⑨備考にはレーベル紙(赤、黒)・文字色(金)、CD復刻情報を記した。

1. 自声堂とヨシヤ楽器店

トモエ・レコードは自声堂とヨシヤ楽器店が発行した。2つの発行店に関しては高橋2022も参照されたい。

1921(大正10)年発行『東洋時計貴金属/眼鏡蓄音器名鑑』「沖縄県那覇市」の項目には次の商店が掲載されている。

沖縄県 那覇市			
営業品目	住所	家号	姓名
時計・貴金属・眼鏡	那覇市西本5-13	天恵堂	杉谷徳松
時計・貴金属・眼鏡	那覇市天妃町1-10	大正堂	月野クニ
時計・貴金属・眼鏡	那覇市上ノ蔵町1-36	盛興堂	平良晨盛
時計	那覇市西本町4-46	自声堂	比嘉良実
眼鏡・貴金属	那覇市東町1-28	明視堂	山下恵三
蓄音器	那覇市西本町4-46	森楽器店	森宗次郎

(日本貴金属時計新聞編輯局編1921:より抜粋)

1921年当時の自声堂は比嘉良実が代表を務める時計店であった。さらに、森楽器店(代表:森宗次郎)は蓄音器店であり、住所は自声堂と同じ「那覇市西本町4-46」である。森楽器店とは1915年に沖縄音楽初の商業レコード事業を推進し、大阪蓄音器株式会社による録音・制作を実現させた楽器店である。1915年当時は森宗十郎が代表を務めたが、1921年時は森宗次郎に交代している。自声堂と森楽器店の所在地が同一であることから、1つの店舗で販売品目を分けて営業していたと推察される。時計店時代の新聞広告として、図1を参照されたい。図1では時計以外に貴金属、眼鏡、ヴァイオリン、マンドリン、大正琴、筑前琵琶、ハーモニカ、楽譜など洋楽器や日本の伝統楽器も販売していたことが確認できる。

また、1937年発行『日報の沖縄人名録:昭和12年版』に時計、蓄音器関連店として下記が掲載された。

#### ◆那覇時計商組合

自声堂 比嘉良哲 那覇市西本町4-46

#### ◆沖縄蓄音器商組合

沖縄日蓄 渡口真明 那覇市西本町5-19

ヨシヤ楽器店 比嘉良勲 那覇市上ノ蔵町1-26

日蓄堂 小牧薫 那覇市上ノ蔵町1-13

山形屋 泊 公敏

自声堂 比嘉良実 那覇市上ノ蔵町1-75

盛興堂 平良晨興 那覇市上ノ蔵町1-26

円山号百貨店 尾花仲次

(沖縄日報社編 1937:310, 317:より抜粋)

1921年と同様、1937年当時も「那覇市西本町4-46」で自声堂(時計店)が営業している。だが、代表者が比嘉良実から比嘉良哲へ交代した。また、沖縄蓄音器商組合にも自声堂が加盟しており、住所は「那覇市上ノ蔵町1-75」で比嘉良実が代表を務めていた。さらに、盛興堂と同じ所在地にヨシヤ楽器店が営業しており、蓄音器商組合には比嘉良勲が代表者として加盟している。比嘉良実、なのりがしら比嘉良哲、むんちゆう比嘉良勲は名乗頭(名前の頭に門中共通の漢字を付す沖縄の風習)が「良」で同じであるため、親族関係であることがわかる。

蓄音器販売店としての自声堂の新聞広告は図2と図3を参照されたい。図2では卓上用・携帯用の蓄音器を写真入りで大々的に宣伝し、コロムビア専属歌手の2月新譜レコードも紹介している。図3はポータブル蓄音器及び6月新譜と既発売レコードの宣伝広告である。流行歌、管弦楽、手風琴(アコーディオン)、ダンスなどのレコードを中心に、曲名と歌手・演奏者名を掲載した。

また、ヨシヤ楽器店の新聞広告(図4)ではコロムビア、ポリドール、ビクター、テイチク、太平、日東(ニットー)、トンボの新譜・既発売レコードをはじめ、ハーモニカ、大正琴、ヴァイオリン、マンドリン、唄本なども取り扱っていた。他の広告として、1934年4月15日「昭和9年度新譜到着 トモエ琉球レコード/自声堂」『琉球新報』p.1、1936年4月19日「トモエ琉球レコード3月新譜発売/自声堂」『沖縄日報』p.1は高橋 2020:277 を参照されたい。

次に、内務省警保局による『昭和9年6月蓄音機レコード発行所其の他調』には、下記の記録がみられる。

#### ●沖縄県

品名 トモエ琉球レコード

定価及大サ 黒盤 10吋 1.50

青盤 10吋 1.20

製作所ノ名称及所在地 東京市滝ノ川区田端町

オーゴンレコード合資会社

発行所ノ名称及所在地 那覇市上ノ蔵町1ノ26 ヨシヤ楽器店

発行総数 291

1月平均新譜数 7

発行責任者 比嘉良勲

吹込所製作所ニ 同ジ

営業状態 個人経営、管下ニ於テ発行レコードハ本県特殊ニシテ年1回又ハ隔年臨時吹込者ヲ囑託シテ1種2百枚宛テ製作セシメ売行キニ依リ増製セシ居ルノ状態ナリ(内務省警保局図書課 1934)

上記によると、製作(製造)は東京のオーゴンレコード合資会社である。発行所は那覇市上ノ蔵町1ノ26のヨシヤ楽器店で、発行責任者は比嘉良勲である。「吹込所製作所ニ同ジ」とは歌手・演奏者が沖縄から東京まで遠征し、オーゴンレコード合資会社のスタジオで収録したことを意味する。そして、1934年時点の発行総数は291枚、1月平均新譜数は7枚である。

「年1回又ハ隔年臨時吹込者ヲ囑託シテ」とは1年または2年に1回、臨時に歌手・演奏者へ依頼し、収録していることを指す。

「1種2百枚宛テ製作セシメ売行キニ依リ増製セシ居ル」とは、SPレコードを各200枚ずつプレス製造し、売れ行きが良ければそのSPのみプレス枚数を増産する方法である。この方法は琉球ソルと共通している(高橋 2022 参照)。

SPのサイズと定価は黒盤が10インチで1円50銭、青盤が10インチで1円20銭であった。SPの現物が閲覧できる南風原文化センター、沖縄県立芸術大学附属図書館を調査した結果、黒盤と赤盤が所蔵されていた。

また、内務省警保局による1938(昭和13)年12月末の記録は次の通りである。

(31) ヨシヤ楽器店

沖縄県那覇市上之蔵町 1-26 比嘉良勲  
 トモエ琉球レコード (琉球盤)  
 製作ハコロムビア社、帝国蓄音器社、元オーゴン社。  
 現在新譜ノ発行ナシ(内務省警保局 1938:15)

左記によると、1938年12月時点で新譜を発行していない。筆者がレコード目録、SPレコード、新聞広告を調査した結果、1936年3月の発売が最終期である。製造はコロムビア、帝国蓄音器、元オーゴンであったことが確認できる。

最新流行 専賣特許  
 丸形時計特売提供  
 自声堂

図1 1924年4月30日「広告:自声堂/丸形時計特売提供」『沖縄朝日新聞』p.4

生活の最大幸福は健康より  
 蓄音器の生命はコロムビアに限る  
 二月新譜、既發賣好評盛盛富  
 自声堂

図2 1936年4月19日「広告:自声堂/コロムビア/蓄音器/二月新譜」『沖縄日報』p.4

断然他を壓し 堂々の豪華陣!  
 輝くコロムビアレコード  
 六月新譜  
 自声堂

図3 1936年7月1日「広告:自声堂/コロムビア各種蓄音器/コロムビアレコード」『琉球新報』p.4

歳末大賣出し  
 廿八日より末日まで  
 楽しい御正月の御準備はヨシヤのレコードから  
 正月新譜各種傑作豪華勢揃  
 秘蔵の巨弾合戦  
 既發賣優秀品山積  
 ヨシヤ楽器店

図4 1936年1月19日「広告:ヨシヤ楽器店/歳末大賣出し」『沖縄日報』p.1

2. 製造元のコロムビア、オーゴン、帝国蓄音器、阪急国際工業

SPレコード現物の製造元を整理した結果、レコード番号151-308はオーゴン、2001-2066及び7535-7538は帝国蓄音器、3002-3087は阪急国際工業であった。ただし、前項では「製作ハコロムビア社、帝国蓄音器社、元オーゴン社」(内務省警保局1938:15)と記されていた。それゆえ、筆者は未見だが、レコード番号150以前のレコードはコロムビアが製造していた可能性が高い。

岡田則夫によると「オーゴン・レコード合資会社(のち株式会社)は、前記のニッポン・レコード合資会社を母体として設立された会社で、昭和7年10月に1回目の新譜を発売している」(岡田1992年5月:112)。所在地は東京市滝野川区田端町であった。自社レーベルはオーゴン、トンボ、ホーオー、ユーモアの4種類で、他社の請負制作も行っていた(岡田1992年5月:112参照)。請負いのレーベルは「血丸レコード、シエロン、ヴィナス、皇風会レコード、月星レコード、トップハット、コクチク、セイカ、トモエ琉球レコード」(岡田1992年5月:112)であり、確かにトモエ・レコードはオーゴンにプレス製造を委託していた。

オーゴン・レコードの新聞広告は図5を参照されたい。10月新譜として、流行歌、俚謡、浪花節、ダンス音楽の曲名を挙げ、広沢虎造による浪曲『お民の啖呵(森の石松)』を謝恩発売していた。広告の左半分には洋々社による卓上・携帯用蓄音器の写真が、作曲家・山田耕作による宣伝文句「これこそ真に天才的 発明の耳の所産だ」と共に掲載された。

帝国蓄音器は奈良県生駒郡片桐村(現:大和郡山市)で農業兼蚊帳製造販売を営んでいた南口重太郎が1931年11月、奈良で蓄音器とレコードの製造・販売に乗り出したのが始まりである(テイチク株式会社社史編纂委員会企画・編集1986:1)。南口重太郎はコロムビアやビクターなど「外国資本によってレコードが製造されていることは、日本の国策上遺憾なことであり、是非とも純国産品のレコード製造に乗り出す」事業を実現しようと

模索していた(テイチク株式会社社史編纂委員会企画・編集1986:2)。そして、1934年2月11日に帝国蓄音器株式会社を創業する。同年5月には「コロムビアから古賀政男を引き抜き、重役待遇で迎えてから業績が急成長した」(岡田1993年1月:92)。

帝国蓄音器株式会社は1944年に帝蓄工業株式会社へ、1953年にはテイチク株式会社へと社名を変更する。社史の年表では創業時の状況を次のように記している。

昭和9年(1934)2月11日:帝国蓄音器株式会社設立

資本金:50万円

本店:大阪市南区長堀橋筋2丁目3-1

支店:奈良市井上町24

取締役:南口重太郎(代表取締役社長)

吉川島次、樫尾慶三、南口豊治

監査役:樫尾長右衛門、山田甚五郎、南口新重郎

(テイチク株式会社社史編纂委員会企画・編集1986:121)

「昭和9年12月末現在『レコード』発行状況調内訳表」によると、1934年当時の自社レーベルはテイチクレコード、スタンダードレコード、オーケーレコード(朝鮮譜)、福助レコードである(内務省警保局1981a:380)。同表の沖縄県の項目では、ヨシヤ楽器店発行によるトモエ琉球レコードが「東京、オーゴンレコード会社に於て製作/昭和9年11月以後発行のものは奈良、帝蓄に於て製作」(内務省警保局1981a:381)とある。つまり、1934年10月以前発行のトモエ・レコードはオーゴン・レコードで製造され、1934年11月以降は帝国蓄音器で製造されていたことがわかる。

古賀政男、楠木繁夫(藤山一郎)、ディック・ミネなど、帝国蓄音器の専属歌手がわかる新聞広告は図6を参照されたい。

図5 1934年9月26日「広告:オーゴンレコード」『朝日新聞』p.10

図6 1936年1月28日「広告:帝国蓄音器/テイチクレコード」『朝日新聞』夕刊:p.2

阪急国際工業の前身は新製生地を製造していた国際セルロイド株式会社である(大阪市産業部編 1929:9 参照)。1929年8月発行『第3輯 大阪のセルロイド工業』によると、所在地は大阪府豊能郡庄内村菰江 332 で「自転車チェーン、ケース及其附属品」などの製品を製造していた(大阪市産業部編 1929:218)。さらに、同書「第9章 斯業の将来とその改善策」ではセルロイドの用途と製品の種類として「蓄音器レコードサック類」を挙げている(大阪市産業部編 1929:208-209)。国際セルロイド株式会社はその後、レコード製造へと移行し、阪急国際工業を設立したと考えられる。

阪急国際工業の設立年代は1929年「昭和4年頃で、最初『国歌レコード製作所』(大阪府豊能郡庄内村菰江 331-1)といい、9年頃『国際工業株式会社』(同所)となり、10年に「コッカレコード株式会社」(大阪市東淀川区宮原町 516-6)と改称されている(岡田 1992 年 6 月:104)。国際セルロイド株式会社の所在地は「庄内村菰江 332」であり、その隣の「菰江 331-1」に国歌レコード製作所を設立したといえる。

「コッカ・レコードに収録されたものは、大阪の芸人による大衆的なものが多く、また、児童物にも強みを発揮した」(岡田 1992 年 6 月:104)。岡田は収録されたジャンルとして、浪花節、落語、漫才、音頭、義太夫、映画説明、安来節、端唄、童謡などを挙げている。

「昭和9年12月末現在『レコード』発行状況調内訳表」には大阪の項目に次の記録がある。

### 3、国際工業株式会社

大阪府下豊能郡庄内村菰江 331-1 小西藤助

- 1、コッカレコード(発行中止)
- 2、高島屋レコード(内務省警保局 1981a:370)

「製作所所在地域別(総括表) 昭和11年12月末現在」には大阪の項目に次の記録がある。

#### 「国際工業株式会社

国華(ママ)レコード製作所(合資会社)

大阪府下豊能郡庄内村菰江 331-1 中山熊吉

吹込所: 同社内

- 1、コッカレコード
- 2、高島屋レコード
- 3、ハクヨーレコード
- 4、ホームランレコード
- 5、タバノレコード(内務省警保局 1981b:576-577)

1934年と1936年の記録を比較すると、所在地は同一だが、代表者が小西藤助から中山熊吉へ交代している。自社レーベルはコッカレコードと高島屋レコードの2レーベルから、ハクヨーレコード、ホームランレコード、タバノレコードが加わり、5レ

ーベルに増えた。吹込所は同社内であることから、自社に録音スタジオが併設されていたことわかる。

トモエ・レコードが阪急国際工業に製造を委託していた期間は1935年6月～1936年3月である。この時期は中山熊吉が代表を務め、自社レーベルも次々に増やした充実期だったと捉えられる。

### 3. トモエ・レコードにみる音楽ジャンルの分類

表1は凡例に沿って作成したトモエ・レコードのディスコグラフィ(1934年～1936年)である。『既発売特選目録』『普及番目録』『昭和10(1935)年6月新譜目録』『(1935年)8月新譜目録』『昭和11(1936)年3月新譜目録』に記載されたレコード番号151-308、2001-2066、7535-7538、3002-3087のSPレコード202枚のジャンル名と曲名を整理した。さらに、筆者による分析ジャンル名と目録、備考を追加した。録音曲目は全313曲58作品(全404トラック)であり、各目録には下記のジャンル名が記載されていた。

#### ◎1934年4月15日新譜『既発売特選目録』

御前風、元節、本節、大節、端節、端唄、小唄、搔唄、民謡、宮古民謡、八重山民謡、尾類小風、踊唄、踊節、流行唄、古典劇、歌劇、喜劇、悲劇、漫談、滑稽、願文、狂歌、琴曲、実況、女流

#### ◎1934年5月～1935年5月『普及番目録』

御前風、元節、端節、俗唄、搔唄、大島民謡、宮古民謡、八重山民謡、踊り節、踊節、流行唄、歌劇、悲劇、滑稽歌劇、滑稽、伊江島ロマンス、伊江島民謡、新曲、正月の唄、筑前琵琶

#### ◎『昭和10(1935)年6月新譜目録』

民謡、宮古民謡、八重山民謡、流行歌、古典劇、歌劇、喜歌劇、悲歌劇、悲劇、現代歌劇、漫歌、童謡、市歌、盆祭歌

#### ◎『(1935年)8月新譜目録』

民謡、宮古民謡、八重山民謡、流行歌、歌劇、時代劇

#### ◎『昭和11(1936)年3月新譜目録』

元節、民謡、宮古民謡、八重山民謡、流行歌、流行小唄、歌劇、喜劇、現代歌劇、小唄劇、オペラコミック、ダンス曲、漫才、沖繩漫才、農事奨励

凡例⑤の分析概念に基づき、全404トラックのジャンルを分類した結果が表2である。レコード片面を「1トラック」として集計したが、片面に「古典/民謡」など2つのジャンルが収録された場合は「古典=0.5トラック」「民謡=0.5トラック」と数えた。3つのジャンルが収録された場合は、個々に0.3トラック

と数えた。最終的にジャンル別で集計する際、小数点第1位までの数値に統一するため微調整した。表2の「割合」とは全404トラックに対する当該ジャンルの割合である。

表2 トモエ・レコードの曲・作品数、トラック数(1934年～1936年)

ジャンル	曲・作品/数	トラック数	割合
古典	157曲	124	30.6%
沖縄民謡	61曲	48	11.9%
宮古民謡	6曲	6	1.5%
八重山民謡	50曲	32.3	8.0%
奄美民謡	1曲	0.5	0.1%
新民謡	6曲	6	1.5%
歌劇	48作品	120.2	29.8%
組踊	2作品	26	6.4%
舞踊曲	9曲	8	2.0%
漫談	6作品	8	2.0%
筑前琵琶	1作品	4	1.0%
箏曲	2曲	2	0.5%
童謡	2曲	1	0.2%
不明	19曲1作品	18	4.5%
全体	313曲58作品	404	100.0%

全313曲58作品(全404トラック)の数値をジャンル別のグラフにすると、図7になる。

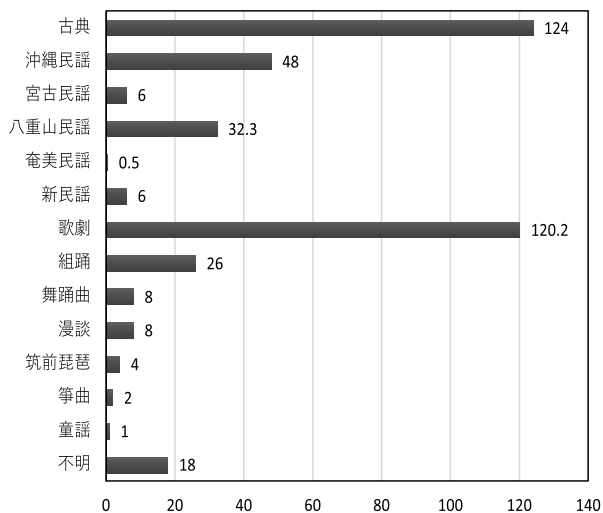


図7 トモエ・レコードにみる音楽ジャンル  
(全313曲58作品)(全404トラック)

グラフを見ると、最も収録が多いジャンルは124トラックの古典であり、全体の30.6%を占める。2番目に多いジャンルは歌劇で120.2トラック(29.8%)である。歌劇と古典を合わせると60.4%になり、全体の6割以上を占める。3番目は沖縄民謡48トラック(11.9%)、4番目は八重山民謡で32.3トラック

(8.0%)である。

高橋2022で琉球ツル・レコードの収録ジャンルを集計した際、歌劇が全体の26.1%を占めていた。トモエ・レコードは29.8%である。歌劇の収録割合が極めて高く、その傾向は両レーベルに共通している。

民謡ジャンルである沖縄民謡、宮古民謡、八重山民謡、奄美民謡、沖永良部民謡を合わせると、86.8トラック(21.5%)となり、全体の約1/4に当たる。新民謡は予想外に少なく、6トラック(1.5%)であった。《西武門節》(作詞:川田松夫)が2トラック、《汗水節》(作詞:仲本稔,作曲:宮良長包)、《浦波節》(別名《物知り節》)補作詞・作曲:普久原朝喜、《渡り節》(別名《白浜節》)作詞:小宗三郎、《白夢節》が各1トラック収録された。漫談は6作品(8トラック)となり、漫才「あべこべ問答」「ほんに朗らか」や現在でも人気の高い「塩屋のパーパー」が収録された。筑前琵琶は1作品(4トラック)で、鹿倉旭霊による「白銀堂由来」が収録された。白銀堂とは糸満市にある海神を祀った御嶽(うたき)の名前である。箏曲は2曲(2トラック)で《二段三段》《四段五段》が収録されたが、レコード目録からの情報であるため演奏者は特定できない。童謡は2曲(1トラック)であり、《南の風》《子守歌》を多嘉良キク子が歌唱している。

#### 4. トモエ・レコードで録音した歌手・演奏者

トモエ・レコードで録音した歌手・演奏者は下記の通りである。

又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子、伊差川世瑞、玉城盛義、嘉数松雄、国古ツル子、嘉手川トミ子、巴歌劇団員、鹿倉旭霊、多嘉良朝成、多嘉良カナ子、高嶺義雄、高良文子、多嘉良キク子、仲泊兼蒲、上間昌成、知念カメ子、大城ヒデ子

これらの中で又吉栄義、親泊興照、糸数カメ子、山口光輝の略歴はトモエ・レコードを取り上げた高橋2022で紹介済みである。本項では4人以外で経歴が確認できた者を取り上げ紹介する。

また、歌劇「那覇港の涙」「自惚れ冷かし」などを収録した人物欄に「巴歌劇団員」という表記が見られる。これは1934年5月～1935年5月の目録に限定される。複数の配役が必要な歌劇や滑稽物を収録する際、巴歌劇団の一員である歌手や演奏者に依頼し録音していたと推察される。

#### 4.1 歌手・演奏者の経歴

##### (1) 伊差川世瑞(1872-1937)

伊差川世瑞は琉球古典音楽演奏家で野村流中興の祖である。那覇久米村で生まれた世瑞は「19歳の時、伊差川村の脇地頭伊差川章秀の養子となる」(日外アソシエーツ編2010a)。「1907年(明治40)一家をあげて那覇に移り、ただちに桑江良真の門に入

り本格的な琉球古典音楽の修業に専心した」(阿波根 1983:162)。世瑞は「堂々たる体躯と男性的剛健な声音に恵まれ、僅か数年で古典音楽 200 曲余をものにし、大正中期の頃には野村流の中心人物の一人と云われるまでになった」(日外アソシエーツ編 2010a)という。1924 年には野村流音楽協会を創立し初代会長となる。

1931 年 8 月 6 日民俗芸術の会主催「琉球舞踊古典劇公演会」(於:東京:日本青年館)に出演するため上京した。その折、JOAK 東京放送局で《仲良田節》《瓦屋節》《揚作田節》他を演奏し、ラジオで放送された(1931 年 8 月 12 日『朝日新聞』:9 参照)。東京に滞在中、コロムビア・レコードで《カギヤデ風節》《瓦屋節》他を録音し、レコード発売された(高橋 2016 参照)。1934 年にはコロムビア大阪支社で高弟・又吉栄義と共に《首里節》《ちゃんな節》《平敷節》他を収録し、歴史的音源として語り継がれている(高橋 2012 参照)。

1935 年高弟・世礼国男せれい くにおと共著で『声楽譜附野村流工工四』を出版した。この工工四は「声楽のメロディーとリズム、発声法を詳細に記録したもので琉球古典音楽上の一大業績となる。野村流普及の契機ともなった」(日外アソシエーツ編 2010a)。

## (2) 玉城 盛義たまぐすく せいぎ(1889-1971)

玉城盛義は明治・大正時代の沖縄を代表する俳優・舞踊家である。1932 年に大正劇場で真楽座を結成し座長となる。1934 年～1935 年に伊差川世瑞や国吉ツル子と共にトモエ・レコードの録音へ参加し、28 トラック収録した。歌三線のみならず、胡弓や箏の演奏も収録した。1936 年日本民俗協会主催「琉球古典芸能大会」(於:東京:日本青年館)で舞踊「浜千鳥節」他を披露し、組踊「銘刈子」にも出演した。1952 年那覇市に舞踊研究所を開設し、玉城流玉扇会を通して上間郁子ら多くの俳優や舞踊家を育て、玉城流を最大の流儀に育てあげた(日外アソシエーツ編 2010f 参照)。1967 年琉球政府から組踊技能保持者に認定された。代表作に歌劇「戻り駕籠」や雑踊「貫花」などがある。

## (3) 国吉ツル子(城間千鶴)(1903-1975)

国吉ツル子(城間千鶴)は琉球箏曲の演奏家である。9 歳で玉城盛重に師事して箏曲を学ぶ。日本の民族音楽研究のパイオニア・田辺尚雄が 1922 年に沖縄音楽調査で那覇を訪れた際、八橋流箏曲の演奏に優れた芸妓・ツル子を辻の料亭「新屋」に呼び寄せ、箏曲「六段」等を鑑賞した(高橋 2017 参照)。この「ツル子」とは国吉ツル子を指している。20 代で野村流の音楽家・城間正吾と結婚したが、戦争で死別した(日外アソシエーツ編 2010c 参照)。

マルフク・レコードでは仲泊兼蒲(歌三線)の箏伴奏を務め、古典音楽や組踊「手水の縁」を収録した。また、赤嶺京子(歌三線)の《下千鳥節》《遊ビジョンガネ》では箏伴奏も担った。トモエ・

レコードでは《下千鳥節》の歌三線、《砂持節》《高離り節》の歌唱を録音し、伊差川世瑞や玉城盛義の箏伴奏も務めた。

1957 年琉球箏曲保存会の初代会長に就任し、1969 年までの 13 年間その職にあり琉球箏曲のために尽力した(日外アソシエーツ編 2010c)。1972 年に黄綬褒章を受賞している。

## (4) 多嘉良 朝成(たから ちようせい)(1884-1944)

多嘉良朝成は 1884(明治 17)年首里に生まれた。沖縄芝居の俳優として、球場座、中座、珊瑚座、真楽座などで活躍し、「1916(大正 5)年琉球新報主催『俳優人気投票』では 20 人中の 1 位となる人気を得る」(日外アソシエーツ編 2010e)。大阪から映画の撮影技師を招き『連鎖劇』を作るなど、沖縄芝居の向上に尽くした(日外アソシエーツ編 2010e 参照)。

一方、妻・カナ子と共に歌手としても活躍し、歌劇や民謡のレコーディングに数多く携わった。トモエ・レコードでは 1935 年に沖縄歌劇の代表作「奥山の牡丹」「伊江島ローマンス」を録音し、古典《干瀬節》《小浜節》、沖縄民謡《七月エイサー節》《四季口説》《取納奉行》他、合計 75 トラックを収録している。

## (5) 多嘉良カナ子(1899-1971)

多嘉良カナ子は 1899(明治 32)年沖縄県平良(宮古島)に生まれた。旧姓は川平である。「13 歳で養女となり、辻で暮らす。本格的な歌手を目指して、自ら厳しい訓練をする。大正 10 年、22 歳で朝成と結婚し、民謡歌手として、一躍脚光を浴びる」(大城 1996:24)。夫の朝成と沖縄芝居の一座を率い、沖縄歌劇の俳優としても活躍し、東京・大阪など国内から朝鮮、台湾、ハワイ、アメリカ本土まで巡業を行った(日外アソシエーツ編 2010d 参照)。

トモエ・レコードでは 60 トラック収録した。1935 年に宮古民謡《多良間ジョンガナイ節》《兼島節》(一名:伊良部トウガニー)、古典《花風節》《踊くわでさ節》、沖縄民謡《伊計離節》、八重山民謡《鷺の鳥節》など 12 曲を単独で録音した。他に多嘉良朝成、高嶺義雄、多嘉良キク子、高良文子らと共に、歌劇を収録している(高橋 2020 参照)。

## (6) 仲泊 兼蒲(なかどまり けんぼ)(1888-1945)

仲泊兼蒲は 1888(明治 21)年沖縄県与那原村で生まれた。1910 年与那原音楽会初代会長・宮城嗣長に入門し、後に野村風与那原音楽会 2 代目会長を務めた。仲泊のレコード収録を辿ると、1931～1932 年に琉球ツル・レコードにおいて古典を 37 曲(30 トラック)録音した(高橋 2022 参照)。次に、1936 年にトモエ・レコードで古典 40 曲(35 トラック)を録音し、三線以外にピアノ、ヴァイオリン、箏などを伴奏楽器として採用した。大阪のマルフク・レコードからも招聘され、国吉ツル子や高山光子らの箏演奏者と共に、歌劇「手水の縁」や多数の古典を収録した(高橋 2007 参照)。



(7) 上間昌成 (1892-1955)

上間昌成は真楽座に所属した「沖縄芝居の俳優で、敵役が多かった」(日外アソシエーツ 2010b)。1919年頃「大正劇場で自作歌劇『愛の雨傘』(作曲は多嘉良朝成との共作)を上演、評判を呼んだ」(日外アソシエーツ 2010b)。歌劇「愛の雨傘」はトモエ・レコードで玉城盛義、高嶺義雄、多嘉良カナ子らが録音している。他に1936年にトモエ・レコードで知念カメ子、大城ヒデ子と歌劇「出船の港」「南洋行」「琉球白銀堂の由来」他を収録するなど、27トラックの録音が確認できる。上間自作の歌劇として「今帰仁祝女殿内」があり、現在も上演されている。

5 トモエ・レコードのレーベル・歌詞カード

トモエ・レコードのレーベル、レコード袋、歌詞カードは写真1～写真7を参照されたい。

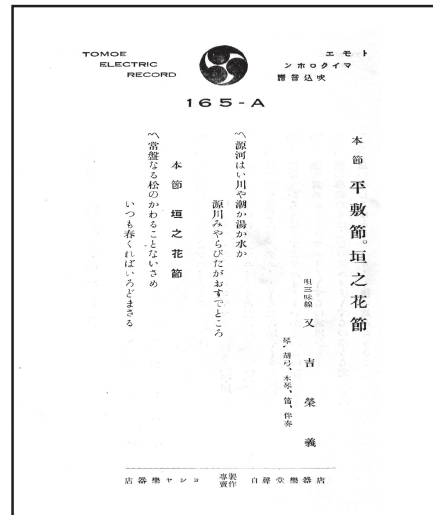


写真3 歌詞カード SP『平敷節・垣之花節』トモエ:165



写真1 唄三味線・又吉榮義、琴・胡弓・木琴・笛伴奏  
SP『平敷節・垣之花節』トモエ:165



写真4 唄三味線・譜久山朝明、譜久山ナベ  
SP『安里屋のユンタ』トモエ:166



写真2 SPレコード袋『平敷節・垣之花節』トモエ:165



写真5 独唱:親泊興照 SP『別れの唄』トモエ:179

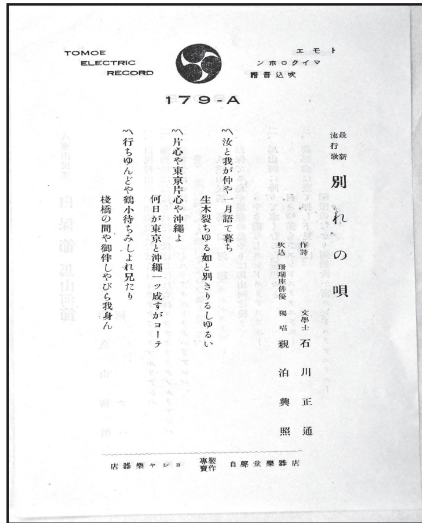


写真6 歌詞カード SP『別れの唄』トモエ:179



写真7 妻々:永村清浦, 孫嫁:系数カメ子  
SP『塩屋のパーパー(上)』トモエ:277

まとめ

これまでの考察は以下の4点にまとめられる。

(1) 自声堂とヨシヤ楽器店による発行

トモエ・レコードは自声堂とヨシヤ楽器店が発行していた。1921年当初の自声堂は時計店(代表:比嘉良実)で所在地は那覇市西本町4-46であった。1924年4月30日の新聞広告によると、時計以外に貴金属、眼鏡、ヴァイオリン、マンドリン、大正琴、筑前琵琶、ハーモニカ、楽譜なども販売していた。1937年の記録によると、自声堂(時計店)の代表者が比嘉良実から比嘉良哲へ交代するとともに、蓄音器やレコードを販売する自声堂(代表:比嘉良実)も那覇市上ノ蔵町1-75で営業していた。

ヨシヤ楽器店(代表:比嘉良勲)の所在地は沖縄県那覇市上之蔵町1-26であり、盛興堂(琉球ツル・レコード)と同じ番地である。1936年1月19日の新聞広告によると、コロムビア、ポリドール、ビクター、テイチク、太平、日東(ニットー)、トンボのレ

コードをはじめ、ハーモニカ、大正琴、ヴァイオリン、マンドリン、唄本なども販売していた。

今回の調査で1934年～1936年の期間にSPレコード202枚(404トラック)を発売していたことが判明した。

(2) 製造・録音はコロムビア、オーゴン、帝国蓄音器、阪急国際工業へ委託

トモエ・レコードはレコードのプレス製造を東京のコロムビア・レコードとオーゴンレコード、奈良の帝国蓄音器、大阪の阪急国際工業に委託していた。1934年時点の発行総数は291枚であり、歌手・演奏者が沖縄から遠征し、東京のオーゴンレコード合資会社のスタジオで録音していた。ただし、コロムビア、帝国蓄音器、阪急国際工業へ製造委託していた時期に、どこのスタジオで録音を実施していたかは不明である。

SPレコードは各200枚ずつプレス製造し、販売実績に応じてプレス枚数を増産する方法を採用していた。SPのサイズは黒盤が10インチ(定価1円50銭)、青盤が10インチ(定価1円20銭)であり、他に赤盤も販売していた。

(3) SPレコード202枚のジャンル分類

1934年～1936年に販売されたSPレコード202枚を調査した結果、録音曲目は(全313曲58作品)(全404トラック)であった。最も収録が多いジャンルは古典(124トラック)であり、全体の30.6%を占める。2番目以降は歌劇120.1トラック(29.8%)、沖縄民謡48トラック(11.9%)、八重山民謡32.3トラック(8.0%)となる。沖縄民謡、宮古民謡、八重山民謡、奄美民謡、沖永良部民謡を合わせると86.8トラック(21.5%)となり、民謡が全体の約1/4を占める。新民謡は予想外に少なく、6トラック(1.5%)であった。組踊を収録した音源は見当たらなかった。トモエ・レコードの特徴は筑前琵琶や童謡を収録した点であり、同ジャンルの音源は琉球ツルやマルフクには見当たらない。

(4) 録音した歌手・演奏者

録音した歌手・演奏者の中心人物は伊差川世瑞、仲泊兼蒲、又吉栄義、多嘉良朝成、多嘉良カナ子、玉城盛義、親泊興照、上間昌成、系数カメ子、国吉ツル子(城間千鶴)である。特に、収録数が多い人物は多嘉良朝成(75トラック)、多嘉良カナ子(60トラック)、仲泊兼蒲(35トラック)、玉城盛義(28トラック)、上間昌成(27トラック)であった。ただし、親泊興照、系数カメ子の音源はレコード目録からの情報であり、SP現物を確認できた場合、上記で挙げた人物より多く収録している可能性がある。

また、歌劇を収録した人物欄に「巴歌劇団員」という表記が見られた。複数の配役が必要な歌劇を収録する際、巴歌劇団の歌手や演奏者に依頼していたと推察される。

## 謝辞

本論をまとめるにあたり、沖縄県立芸術大学附属図書館、南風原文化センター、沖縄県立図書館には貴重な文献・音源資料を御提供頂いた。本研究は日本学術振興会・科学研究費(令和3年度～7年度、基盤研究(C)21K00230:研究代表者・高橋美樹)「沖縄音楽専門レコード会社のディスコグラフィー作成 —録音産業の歴史的研究—」の助成を受けたものである。

## 参考文献

- 阿波根朝松 1983 「伊差川世瑞」『沖縄大百科事典(上)』沖縄タイムス社、p. 162
- 大阪市産業部編 1929 『第3輯 大阪のセルロイド工業』大阪市産業部調査課
- 大城學 1996 『沖縄新民謡の系譜』ひるぎ社
- 岡田則夫 1992年5月 「第18回続・蒐集奇談」『レコード・コレクターズ』11巻5号、ミュージックマガジン、p. 92、pp. 100-115
- 岡田則夫 1992年6月 「第19回続・蒐集奇談」『レコード・コレクターズ』11巻6号、ミュージックマガジン、p. 92、pp. 104-109
- 岡田則夫 1993年1月 「第26回続・蒐集奇談」『レコード・コレクターズ』12巻1号、ミュージックマガジン、p. 92-99
- 沖縄日報社編 1937 『日報の沖縄人名録:昭和12年版』沖縄日報社
- 高橋美樹 2007 「沖縄音楽レコード制作における〈媒介者〉としての普久原朝喜 —1920-40年代・丸福レコードの実践を通して—」『ポピュラー音楽研究』10号、日本ポピュラー音楽学会、pp. 58-79
- 高橋美樹 2012 「沖縄音楽レコードにおける〈媒介者〉の機能 —1930年代・日本コロムビア制作のSP盤を対象として—」細川周平編著『民謡からみた世界音楽 —うたの地脈を探る』ミネルヴァ書房、pp. 175-192
- 高橋美樹 2016 「日系新聞にみるブラジル沖縄系移民のレコード制作 —1930年代～1950年代を中心として—」『高知大学教育学部研究報告』76号、pp. 189-208
- 高橋美樹 2017 「田辺尚雄の沖縄・八重山諸島音楽現地調査(1922年) —「田辺文庫」を基礎資料として—」『高知大学教育学部研究報告』77号、pp. 149-177
- 高橋美樹 2020 「沖縄県立芸術大学附属図書館田辺文庫所蔵・SPレコード目録 —田辺尚雄旧蔵・最古の沖縄音楽レコードを探る—」『高知大学教育学部研究報告』80号、pp. 255-292
- 高橋美樹 2022 「琉球ソウル・レコードのディスコグラフィー —戦前・沖縄音楽専門レーベルの活動と軌跡—」『高知大学教育学部研究報告』82号、pp. 165-190
- テイチク株式会社社史編纂委員会企画・編集 1986 『レコードと共に五十年』テイチク
- 内務省警保局図書課 1934 『昭和9年6月蓄音機レコード発行所

其の他調』内務省警保局

- 内務省警保局 1938 『蓄音機レコード製作所並発行所明細表 昭和13年末現在』内務省警保局図書課
- 内務省警保局 1981a 「昭和9年中に於ける出版警察概観」第5編 蓄音機『レコード』の発行及取締状況並取締に関する法規『出版警察概観 3』竜溪書舎、pp. 363-395
- 内務省警保局 1981b 「昭和10年中に於ける出版警察概観」第4編 蓄音機『レコード』の発行及取締状況『出版警察概観 3』竜溪書舎、pp. 559-595
- 日外アソシエーツ編 2010a 「伊差川世瑞」『新撰 芸能人物事典 明治～平成』
- 日外アソシエーツ編 2010b 「上間昌成」『新撰 芸能人物事典 明治～平成』
- 日外アソシエーツ編 2010c 「城間千鶴」『新撰 芸能人物事典 明治～平成』
- 日外アソシエーツ編 2010d 「多嘉良カナ」『新撰 芸能人物事典 明治～平成』
- 日外アソシエーツ編 2010e 「多嘉良朝成」『新撰 芸能人物事典 明治～平成』
- 日外アソシエーツ編 2010f 「玉城盛義」『新撰 芸能人物事典 明治～平成』
- 日本貴金属時計新聞編輯局編 1921 『東洋時計貴金属/眼鏡蓄音器商工名鑑』日本貴金属時計新聞社
- 1924年4月30日 「広告:自声堂/丸形時計特売提供」『沖縄朝日新聞』p. 4
- 1931年8月12日 「ラヂオ/けふの放送番組」『朝日新聞』p. 9
- 1934年4月15日 「昭和9年度新譜到着 トモエ琉球レコード/コロムビア特約店 自声堂」『琉球新報』p. 1
- 1934年9月26日 「広告:オーゴンレコード」『朝日新聞』p. 10
- 1936年1月19日 「広告:ヨシヤ楽器店/歳末大売出し」『沖縄日報』p. 1
- 1936年1月28日 「広告:帝国蓄音器/テイチクレコード」『朝日新聞』夕刊、p. 2
- 1936年4月19日 「トモエ琉球レコード3月新譜発売/自声堂」『沖縄日報』p. 1
- 1936年4月19日 「広告:自声堂/コロムビア/蓄音器/二月新譜」『沖縄日報』p. 4
- 1936年7月1日 「広告:自声堂/コロムビア各種蓄音器/コロムビアレコード」『琉球新報』p. 4
- 参考音源**
- CD 『SP 盤復元による沖縄音楽の精髓(上)』(コロムビア、COCJ-30859～60、2000)
- CD 『SP 盤復元による沖縄音楽の精髓(下)』(コロムビア、COCJ-30861～62、2000)

表1 トモエ・レコードのディスコグラフィー(1934~1936) 作成：高橋美樹

レコード番号	曲名	歌手・演奏者	記載ジャンル	分析ジャンル	製造	推定発売年	目録	備考
151	カギヤデ風節	唄・三味線:又吉栄義, 琴・胡弓・太鼓伴奏	御前風	古典	オーゴン	1934年4月	A	黒地・金文字
152	恩納節・中城ハンタメ節	唄・三味線:又吉栄義, 琴・胡弓・太鼓伴奏	御前風	古典/古典	オーゴン	1934年4月	A	黒地・金文字
153	コテイ節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	御前風	古典	オーゴン	1934年4月	A	
154	黒島口説	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	踊節	八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
155	謝敷節・早作田節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	端節	古典/古典	オーゴン	1934年4月	A	
156	與那國シヨングネ節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
157	長伊平屋節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	御前風	古典	オーゴン	1934年4月	A	
158	芽出度い節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
159	金武節・松本節	唄・三味線:又吉栄義, 琴・胡弓・太鼓伴奏	元節	古典/古典	オーゴン	1934年4月	A	黒地・金文字
160	ムズル節・揚芋の葉節	唄・三味線:糸数カメ子	端節	古典/古典	オーゴン	1934年4月	A	黒地・金文字
161	滝落シ入 辺野喜節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	踊節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
162	御物奉行・取納奉行節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	踊節	沖縄民謡/ 沖縄民謡	オーゴン	1934年4月	A	
163	揚作田節・伊集早作田節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	踊節	古典/古典	オーゴン	1934年4月	A	
164	崎抜節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	不明	オーゴン	1934年4月	A	
165	平敷節・垣之花節	唄・三味線:又吉栄義, 琴・胡弓・木琴・笛伴奏	元節	古典/古典	オーゴン	1934年4月	A	黒地・金文字
166	安里屋のコンタ	唄・三味線:譜久山朝明、譜久山ナベ	八重山民謡	八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	黒地・金文字
167	稲マヅン節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	本節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
168	センスル節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	踊唄	歌劇	オーゴン	1934年4月	A	
169	揚七尺節・浮島節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	元節	古典/古典	オーゴン	1934年4月	A	
170	港繰り小節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	端節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
171	本散山節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	本節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
172	シュライ節・平安座節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	踊節	古典/不明	オーゴン	1934年4月	A	
173	仲村渠節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	元節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
174	伊佐へイヨウ節・中島節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	端節	沖縄民謡/ 沖縄民謡	オーゴン	1934年4月	A	
175	布哇行進曲	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	流行唄	沖縄民謡	オーゴン	1934年4月	A	

176	船越節・親廻節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡/ 八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
177	禁酒小唄	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	流行唄	沖縄民謡	オーゴン	1934年4月	A	
178	チンダラ節・波照間節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡/ 八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
179	別れの唄(西武門節)	(独唱 珊瑚座俳優)親泊興照/ 文学士 石川正通作詩	流行唄	新民謡	オーゴン	1934年4月	A	黒地・金文字
180	白保節・馬山河節	唄・三味線:譜久山朝明、譜久山ナベ	八重山民謡	八重山民謡/ 八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	黒地・金文字
181	昭和の小唄 ヒヂ小ステ後ヤ	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	流行唄	不明	オーゴン	1934年4月	A	
182	種子取節・久場山越地節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡/ 八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
183	汗水節	唄・三味線:糸数カメ子,伴奏ヴァイオリン・ピアノ・シロホン・太鼓	流行唄	新民謡	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』 黒地・金文字
184	越地節・離世ガ富節	唄・三味線:譜久山朝明、譜久山ナベ、伴奏 胡弓・木琴・太鼓	八重山民謡	八重山民謡/ 八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	黒地・金文字
185	夜業小唄	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	流行唄	不明	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
186	下ダ述懐節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	女流	古典	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
187	初恋の唄	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	流行唄	不明	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
188	花風節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	尾類小風	古典	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
189	伊集の木節・港線節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	元節	古典/古典	オーゴン	1934年4月	A	
190	島尻御前風節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	踊節	舞踊曲	オーゴン	1934年4月	A	
191	港節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
192	本嘉手久節・芋之葉節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	元節	古典/古典	オーゴン	1934年4月	A	
193	シラクチ節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	流行唄	不明	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
194	万才コーシウフンシャリ節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	踊節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
195	比翼節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	流行唄	沖縄民謡	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
196	道輪口説・早口説	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	踊節	古典/古典	オーゴン	1934年4月	A	
197	八瀬口説	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	踊節	沖縄民謡	オーゴン	1934年4月	A	
198	大原越地・マルマブンサン	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡/ 八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
199	上り口説	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	端節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
200	赤馬節・シュウラ節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡/ 八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	

201	スンドウ節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	踊節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
202	久米阿嘉節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	端節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
203	御即位歌・江差節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	踊節	古典/古典	オーゴン	1934年4月	A	
204	マンカ節・ボスポー節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡/ 八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
205	子持節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	元節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
206	天登り節・前之田節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	端節	不明/ 沖縄民謡	オーゴン	1934年4月	A	
207	散山節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	本節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
208	アヤグ節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	宮古民謡	宮古民謡	オーゴン	1934年4月	A	
209	根間の主節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	宮古民謡	宮古民謡	オーゴン	1934年4月	A	
210	與那覇節・殿様節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡/ 八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
211	マシユンク節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	流行唄	沖縄民謡	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
212	仲順節・御縁節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	元節	古典/古典	オーゴン	1934年4月	A	
213	遊シヨングネ節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	端唄	古典	オーゴン	1934年4月	A	
214	後桃園節・山崎節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡/ 八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
215	辺戸名ハンドウハンドウ小(上)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	歌劇	歌劇	オーゴン	1934年4月	A	
216	伊江島ハンドウハンドウ小(下)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	歌劇	歌劇	オーゴン	1934年4月	A	
217	小浜節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	古典	オーゴン	1934年4月	A	
218	赤山節・ランク節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	小唄	八重山民謡/ 八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
219	崎山節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	古典	オーゴン	1934年4月	A	
220	チエ小チエ小・田幸山節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	搔唄	沖縄民謡/ 沖縄民謡	オーゴン	1934年4月	A	
221	安里屋節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
222	遊子持節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	踊節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
223	崎山ユンタ	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	

224	白瀬走川節・大田名節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	元節	古典/古典	オーゴン	1934年4月	A	
225	鷺の鳥節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
226	加那ヨ一節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	踊節	舞踊曲	オーゴン	1934年4月	A	
227	鳩間節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	古典	オーゴン	1934年4月	A	
228	仲里節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	踊節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
229	川良山節・十又松節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡/ 八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
230	主ん妻節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	歌劇	歌劇	オーゴン	1934年4月	A	
231	真南風ラツユンタ	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	黒地・金文字
232	宮古の根小・手間当小	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	謡唄	沖縄民謡/ 沖縄民謡	オーゴン	1934年4月	A	黒地・金文字
233	一上ケ古見の浦節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
234	儀保引小風	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	俗唄	沖縄民謡	オーゴン	1934年4月	A	
235	百名節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	女流	古典	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
236	紺野橋節・南嶽節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	踊節	不明/古典	オーゴン	1934年4月	A	
237	浜千鳥節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	小唄	舞踊曲	オーゴン	1934年4月	A	
238	十五夜節・世堅原節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	狂歌	不明/不明	オーゴン	1934年4月	A	
239	茶売節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	小唄	歌劇	オーゴン	1934年4月	A	
240	竹富節・マザカイ節・豆トウマ節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡/ 八重山民謡/ 八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
241	越来節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	小唄	沖縄民謡	オーゴン	1934年4月	A	
242	トバルマ節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
243	干瀬節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	元節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
244	亀久畑節・與那國の猫小	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡/ 八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
245	本花風節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	本節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
246	筑登之前・山兄節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	小唄	沖縄民謡/ 沖縄民謡	オーゴン	1934年4月	A	

247	柳節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	元節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
248	踊天川節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	搔唄	舞踊曲	オーゴン	1934年4月	A	
249	ジャンナ節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	大節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
250	十七八節・二上り川平節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	小唄	古典/古典	オーゴン	1934年4月	A	
251	赤田風節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	大節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
252	島尻千鳥節・谷茶前節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	小唄	沖縄民謡/ 沖縄民謡	オーゴン	1934年4月	A	
253	本調子仲風節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	元節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
254	川平節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	歌劇	歌劇	オーゴン	1934年4月	A	
255	高那節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	八重山民謡	八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	
256	ヨーカナヨー節・赤田門節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	民謡/小唄	沖縄民謡/ 沖縄民謡	オーゴン	1934年4月	A	
257	伊野波節(上)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	元節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
258	伊野波節(下)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	元節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
259	仲風節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	本節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
260	四段五段	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	琴曲	箏曲	オーゴン	1934年4月	A	
261	述懐節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	元節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
262	二段三段	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	琴曲	箏曲	オーゴン	1934年4月	A	
263	下ゲ仲風節	唄・三味線:又吉栄義,伴奏:琴	元節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
264	伊集のガマク小・イルサスネ節	唄・三味線:糸数カメ子,伴奏:木琴・太鼓・ヴァイオリン	小唄	沖縄民謡/ 不明	オーゴン	1934年4月	A	
265	間違婚礼	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	歌劇	歌劇	オーゴン	1934年4月	A	
266	金細工節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	小唄	沖縄民謡	オーゴン	1934年4月	A	
267	洋行婦 琉球浪花節、串本節入	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	漫談	漫談	オーゴン	1934年4月	A	
268	興儀前田節	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	元節	古典	オーゴン	1934年4月	A	
269	入婿(婿)放蕩の巻	俳優:永村清蒲,染屋小のかめちゃん	滑稽	漫談	オーゴン	1934年4月	A	黒地・金文字
270	真福地之盆節	唄:又吉栄義,伴奏:三味線・琴・胡弓・明笛	元節	古典	オーゴン	1934年4月	A	黒地・金文字
271	論女の御願	俳優:永村清蒲,糸数かめ子	願文	不明	オーゴン	1934年4月	A	黒地・金文字
272	弥勒節・ヤラヨウ節	唄・三味線:譜久山朝明,唄・囃子:譜久山ナベ子	八重山民謡	古典/ 八重山民謡	オーゴン	1934年4月	A	黒地・金文字



273	親アンマー(上)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	悲劇	歌劇	オーゴン	1934年4月	A	
274	親アンマー(下)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	悲劇	歌劇	オーゴン	1934年4月	A	
275	昔の茶目の学校	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	喜劇	歌劇	オーゴン	1934年4月	A	
276	昔の茶目の学校	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	喜劇	歌劇	オーゴン	1934年4月	A	
277	塩屋のバーバー(上)ハーリー歌入	婆々:永村清蒲,嫁孫:糸数カメ子	漫談	漫談	オーゴン	1934年4月	A	黒地・金文字
278	塩屋のバーバー(下)ハーリー歌入	婆々:永村清蒲,嫁孫:糸数カメ子	漫談	漫談	オーゴン	1934年4月	A	黒地・金文字
279	3人肩輪(上)ヤケナ節入	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	滑稽	漫談	オーゴン	1934年4月	A	
280	3人肩輪(上)ヤケナ節入	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	滑稽	漫談	オーゴン	1934年4月	A	
281	辻遊郭の20日正月 鳴物入	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	実況	歌劇	オーゴン	1934年4月	A	
282	辻遊郭の20日正月 鳴物入	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	実況	歌劇	オーゴン	1934年4月	A	
283	手水の縁(一)池道節〔波平山戸〕(8枚組)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
284	手水の縁(二)早錯体節〔玉津ノ場〕(波平山戸)(8枚組)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
285	手水の縁(三)山戸玉津初対面ノ場(波平山戸)(8枚組)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
286	手水の縁(四)仲順節・金武節(波平山戸)(8枚組)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
287	手水の縁(五)干瀬節(波平山戸)(8枚組)	又吉栄義	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』/黒地・金文字
288	手水の縁(六)琴五段〔玉津〕笛・干瀬節〔山戸〕(波平山戸)(8枚組)	笛:糸数カメ,琴:山口光輝	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』/黒地・金文字
289	手水の縁(七)仲風節(波平山戸)(8枚組)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
290	手水の縁(八)述懐節〔再逢ノ場〕(波平山戸)(8枚組)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
291	手水の縁(九)散山節〔契リノ場〕(波平山戸)(8枚組)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
292	手水の縁(十)七尺節〔大屋大屋久ノ場〕(波平山戸)(8枚組)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
293	手水の縁(十一)子持節(波平山戸)(8枚組)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
294	手水の縁(十二)玉津ノ遺言(波平山戸)(8枚組)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
295	手水の縁(十三)東江節〔知念浜ノ場〕(波平山戸)(8枚組)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』
296	手水の縁(十四)七尺節〔山戸駈来ル場〕(波平山戸)(8枚組)	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽の精髓(下)』

297	手水の縁(十五)玉津ノ死 刑〔許サル場〕(波平山戸) 〔8枚組〕	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数 カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山 口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽 の精髓(下)』
298	手水の縁(十六)立雲節 〔終り〕(波平山戸)〔8枚 組〕	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数 カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山 口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽 の精髓(下)』
299	花売の縁(一)仲間節〔乙 樽ノ場〕(森川の子)〔5枚 組〕	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数 カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山 口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽 の精髓(下)』
300	花売の縁(二)金武節〔母 子津波村ニ至ル場〕(森 川の子)〔5枚組〕	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数 カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山 口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽 の精髓(下)』
301	花売の縁(三)大浦節・大 願節〔猿引ノ場〕(森川の 子)〔5枚組〕	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数 カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山 口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽 の精髓(下)』
302	花売の縁(四)萩口説・伊 計離節・早作田節(森川 の子)〔5枚組〕	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数 カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山 口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽 の精髓(下)』
303	花売の縁(五)薪取爺々ノ 場(森川の子)〔5枚組〕	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数 カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山 口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽 の精髓(下)』
304	花売の縁(六)東江節(森 川の子)〔5枚組〕	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数 カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山 口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽 の精髓(下)』
305	花売の縁(七)センスル節 〔森川ノ子場〕(森川の子) 〔5枚組〕	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数 カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山 口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽 の精髓(下)』
306	花売の縁(八)干瀬節〔森 川ノ子アバラ家ニ隠レ ル〕(森川の子)〔5枚組〕	又吉栄義、親泊興照、永村清蒲、糸数 カメ子、譜久山朝明、譜久山ナベ、山 口光輝、赤嶺音子、玉城初子	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽 の精髓(下)』
307	花売の縁(九)立雲節〔森 川 子ト妻ニ対面ノ場〕 (森川の子)〔5枚組〕	唄・三味線:又吉栄義	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽 の精髓(下)』 黒地・金文字
308	花売の縁(十)沈仁屋久節 〔親子引連テ踊ッテ戻 ル〕(森川の子)〔5枚組〕	唄・三味線:又吉栄義	古典劇	組踊	オーゴン	1934年4月	A	CD『沖縄音楽 の精髓(下)』 黒地・金文字
2001-イ	カギヤデ風節	唄:伊差川世瑞,胡弓:玉城盛義, 琴:国吉ツル子	御前風	古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2002-ロ	カギヤデ風節	唄:伊差川世瑞,胡弓:玉城盛義, 琴:国吉ツル子	正月の唄	古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2003-イ	恩納節・中城ハンタメー 節	唄:伊差川世瑞,三味線:嘉数松雄, 琴:玉城盛義	御前風	古典/古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2004-ロ	コテイ節	唄:伊差川世瑞,三味線:嘉数松雄, 琴:玉城盛義	御前風	古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2005-イ	長伊平屋節(上)	野村流音楽教師:伊差川世瑞	御前風	古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2006-ロ	長伊平屋節(下)	野村流音楽教師:伊差川世瑞	御前風	古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2007-イ	首里節(上)	野村流音楽教師:伊差川世瑞	元節	古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2008-ロ	首里節(下)	野村流音楽教師:伊差川世瑞	元節	古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2009-イ	仲村渠節(上)	野村流音楽教師:伊差川世瑞	元節	古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2010-ロ	仲村渠節(下)	野村流音楽教師:伊差川世瑞	元節	古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2011-イ	ナカラタ節・揚高彌之節	野村流音楽教師:伊差川世瑞	元節	古典/古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2012-ロ	瓦屋節・シヨングナイ節	野村流音楽教師:伊差川世瑞	元節	古典/古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2013-イ	仲間節	伊差川世瑞	元節	古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2014-ロ	崎山ユンタ・港節	嘉数松雄,嘉手川トミ子,太鼓 胡弓入	八重山民謡	八重山民謡/ 八重山民謡	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2015-イ	多良間シヨングネー節	唄・三味線:嘉手川トミ子	宮古民謡	宮古民謡	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2016-ロ	踊り加那ー節	嘉数松雄,嘉手川トミ子	踊り節	沖縄民謡	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2017-イ	新千鳥節	唄・三味線:國吉ツル子,琴:嘉数松雄, 胡弓:玉城盛義	新曲	沖縄民謡	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	

2018-口	鶴亀踊り節	嘉手川トミ子, 琴 胡弓 太鼓入	踊り節	舞踊曲	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2019-イ	屋仁川節・スーリアガリ節	嘉手川トミ子	大島民謡	奄美民謡/ 沖縄民謡	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2020-口	意見口説	唄・三味線:玉城盛義, 琴:国吉ツル子	俗唄	沖縄民謡	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2021-イ	遊ビションガネー節	嘉手川トミ子	八重山民謡	古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2022-口	阪原口説・與那覇節・前の浜	唄・三味線:玉城盛義	踊り節	古典/沖縄民謡/ 古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2023-イ	下り口説節	三味線:玉城盛義	俗唄	沖縄民謡	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2024-口	高平萬才	唄・三味線:玉城盛義	踊り節	舞踊曲	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2025-イ	祝節	唄:嘉手川トミ子	踊節	沖縄民謡	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2026-口	踊りクワデーサー節	唄・三味線:嘉数松雄	踊節	古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2027-イ	一日橋の唄	唄・三味線:嘉数松雄, 嘉手川トミ子	流行唄	不明	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2028-口	トバルマ節	唄:嘉手川トミ子, 三味線:玉城盛義	八重山民謡	八重山民謡	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2029-イ	高離り節	唄:国吉ツル子, 三味線:玉城盛義	踊り節	古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2030-口	仲地ハンタ前・伊良部千鳥節	三味線:玉城盛義	俗唄	沖縄民謡/ 沖縄民謡	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2031-イ	恋の花節	唄:嘉手川トミ子, 三味線:嘉数松雄	八重山民謡	八重山民謡	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2032-口	屋慶名クワデサ節・早嘉手久節	國吉ツル子	搔唄	古典/ 沖縄民謡	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2033-イ	赤田花風小節	三味線:嘉数松雄, 琴:国吉ツル子	端節	古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2034-口	安里屋節・赤ショーマー節	唄:嘉手川トミ子, 嘉数松雄	八重山民謡	八重山民謡/ 八重山民謡	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2035-イ	四季口説	唄・三味線:玉城盛義, 伴奏琴・太鼓入	俗唄	沖縄民謡	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	赤地・金文字
2036-口	鳩間節	唄・三味線:嘉手川トミ子, 琴:国吉ツル子	八重山民謡	古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	赤地・金文字
2037-イ	小浜節	唄:嘉手川トミ子	八重山民謡	古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2038-口	千目幽女	巴歌劇団員, 國吉ツル子	滑稽	不明	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2039-イ	出砂節	三味線:嘉数松雄, 国吉ツル子	端節	古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2040-口	伊計離り節	國吉ツル子	踊り節	沖縄民謡	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2041-イ	砂持節	唄:国吉ツル子	伊江島民謡	沖縄民謡	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2042-口	踊り千鳥節	唄・三味線:嘉手川トミ子, 嘉数松雄		舞踊曲	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2043-イ	伊集早作田節・仲作田節	玉城盛義, 国吉ツル子	端節	古典/古典	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2044-口	西武門節	唄・三味線:嘉数松雄, 嘉手川トミ子	流行唄	新民謡	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2045-イ	那覇港の涙(上)	巴歌劇団員	悲劇	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2046-口	那覇港の涙(下)	巴歌劇団員	悲劇	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2047-イ	川平節	巴歌劇団員	滑稽	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2048-口	ヤデヤデ節	巴歌劇団員	滑稽	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2049-イ	仲順流り(上)	玉城盛義	歌劇	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2050-口	仲順流り(下)	玉城盛義	歌劇	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2051-イ	花笠節	唄・三味線:玉城盛義	歌劇	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2052-口	長者の大王	唄・三味線:玉城盛義	歌劇	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	

2053-イ	孝行口説1	唄・三味線:嘉数松雄,玉城盛義		歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2054-ロ	孝行口説2	唄・三味線:嘉数松雄,玉城盛義		歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2055-イ	孝行口説3	唄・三味線:嘉数松雄,玉城盛義		歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2056-ロ	愛の雨傘(其の1)	玉城盛義		歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2057-イ	愛の雨傘(上)	唄・三味線:玉城盛義	流行唄	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	赤地・金文字
2058-ロ	愛の雨傘(下)	唄・三味線:玉城盛義	流行唄	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	赤地・金文字
2059-イ	歌劇 伊江島ハンド小1	玉城盛義,嘉手川トミ子	伊江島 ローマンス	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2060-ロ	歌劇 伊江島ハンド小2	玉城盛義,嘉手川トミ子	伊江島 ローマンス	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2061-イ	歌劇 伊江島ハンド小3	玉城盛義,嘉手川トミ子	伊江島 ローマンス	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2062-ロ	歌劇 伊江島ハンド小4	玉城盛義,嘉手川トミ子	伊江島 ローマンス	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2063-イ	歌劇 伊江島ハンド小5	玉城盛義,嘉手川トミ子	伊江島 ローマンス	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2064-ロ	歌劇 伊江島ハンド小6	玉城盛義,嘉手川トミ子	伊江島 ローマンス	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2065-イ	自惚れ冷かし(上)	巴歌劇団員	滑稽歌劇	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
2066-ロ	自惚れ冷かし(下)	巴歌劇団員	滑稽歌劇	歌劇	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
7535-イ	白銀堂由来(2枚組)	鹿倉旭壺	筑前琵琶	筑前琵琶	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
7536-ロ	白銀堂由来(2枚組)	鹿倉旭壺	筑前琵琶	筑前琵琶	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
7537-イ	白銀堂由来(2枚組)	鹿倉旭壺	筑前琵琶	筑前琵琶	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
7538-ロ	白銀堂由来(2枚組)	鹿倉旭壺	筑前琵琶	筑前琵琶	帝国蓄音器	1934年5月～ 1935年5月	B	
3002	下り口説	多嘉良朝成	民謡	沖縄民謡	阪急国際工業	1935年6月	C	
3003	(松竹梅踊り)揚作田節・東里節	多嘉良朝成	民謡	古典/古典	阪急国際工業	1935年6月	C	
3003	(松竹梅踊り)夜雨節・浮島節	多嘉良朝成,多嘉良カナ子	民謡	古典/古典	阪急国際工業	1935年6月	C	
3004	與那國情話(1)	高嶺義雄,高良文子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3004	與那國情話(2)	高嶺義雄,高良文子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3005	與那國情話(3)	高嶺義雄,高良文子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3005	與那國情話(4)	高嶺義雄,高良文子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3006	兼島節	多嘉良カナ子	宮古民謡	宮古民謡	阪急国際工業	1935年6月	C	
3006	トバラマ節	多嘉良朝成,多嘉良カナ子	八重山民謡	八重山民謡	阪急国際工業	1935年6月	C	
3007	かながなど(上)	多嘉良朝成,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3007	かながなど(下)	多嘉良朝成,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3008	白夢節	多嘉良朝成,多嘉良カナ子	流行歌	新民謡	阪急国際工業	1935年6月	C	
3008	七月エイサー節	高嶺義雄,多嘉良朝成	盆祭歌	沖縄民謡	阪急国際工業	1935年6月	C	
3009	情き節	高嶺義雄,高良文子	流行歌	不明	阪急国際工業	1935年6月	C	
3009	新千鳥節	多嘉良カナ子	民謡	沖縄民謡	阪急国際工業	1935年6月	C	
3010	南の風・子守歌	多嘉良キク子	童謡	童謡	阪急国際工業	1935年6月	C	
3010	挽物口説	多嘉良朝成,多嘉良カナ子,高嶺義雄	民謡	沖縄民謡	阪急国際工業	1935年6月	C	
3011	思案節	多嘉良朝成,多嘉良カナ子	流行歌	沖縄民謡	阪急国際工業	1935年6月	C	
3011	前浜節・坂原口説・與那原節	多嘉良朝成	民謡	古典/古典/ 古典	阪急国際工業	1935年6月	C	
3012	八重山行(1)	多嘉良朝成,高嶺義雄,高良文子	悲劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3012	八重山行(2)	多嘉良朝成,高嶺義雄,高良文子	悲劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3013	八重山行(3)	多嘉良朝成,高嶺義雄,高良文子	悲劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3013	八重山行(4)	多嘉良朝成,高嶺義雄,高良文子	悲劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3014	産みの親(1)	多嘉良朝成,高嶺義雄,高良文子	悲歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3014	産みの親(2)	多嘉良朝成,高嶺義雄,高良文子	悲歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3015	産みの親(3)	多嘉良朝成,高嶺義雄,高良文子	悲歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3015	産みの親(3)	多嘉良朝成,高嶺義雄,高良文子	悲歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3016	萬歳口説・萬歳カウシヤ節	多嘉良朝成	民謡	舞踊曲/ 舞踊曲	阪急国際工業	1935年6月	C	

3016	ウフンジャリ節・センスル節	多嘉良朝成	民謡	古典/歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3017	新婚旅行	多嘉良朝成,多嘉良カナ子	喜歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3017	那覇市歌	多嘉良キク子	市歌	不明	阪急国際工業	1935年6月	C	
3018	仲里節	多嘉良カナ子	民謡	古典	阪急国際工業	1935年6月	C	
3018	崎山節	多嘉良カナ子	八重山民謡	古典	阪急国際工業	1935年6月	C	
3019	子は宝(上)	多嘉良朝成,多嘉良カナ子,多嘉良キク子,高嶺義雄	悲歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3019	子は宝(下)	多嘉良朝成,多嘉良カナ子,多嘉良キク子,高嶺義雄	悲歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3020	妻の心(1)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子,高良文子	現代歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3020	妻の心(2)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子,高良文子	現代歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3021	妻の心(3)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子,高良文子	現代歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3021	妻の心(4)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子,高良文子	現代歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3022	妻の心(5)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子,高良文子	現代歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3022	妻の心(6)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子,高良文子	現代歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3023	伊江島ロマンス(1)	高嶺義雄,多嘉良朝成,高良文子	悲歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3023	伊江島ロマンス(2)	高嶺義雄,多嘉良朝成,高良文子	悲歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3024	伊江島ロマンス(3)	高嶺義雄,多嘉良朝成,高良文子	悲歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3024	伊江島ロマンス(4)	高嶺義雄,多嘉良朝成,高良文子	悲歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3025	薄情(1)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子,高良文子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3025	薄情(2)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子,高良文子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3026	薄情(3)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子,高良文子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3026	薄情(4)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子,高良文子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3027	薄情(5)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子,高良文子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3027	薄情(6)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子,高良文子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3028	第2 愛の雨傘(上)	高嶺義雄,多嘉良カナ子,高良文子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3028	第2 愛の雨傘(下)	高嶺義雄,多嘉良カナ子,高良文子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3029	第3 愛の雨傘(上)	高嶺義雄,多嘉良カナ子,高良文子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3029	第3 愛の雨傘(下)	高嶺義雄,多嘉良カナ子,高良文子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3030	新センスル節	多嘉良朝成	漫歌	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3030	夫婦喧嘩	多嘉良朝成,高嶺義雄	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年6月	C	
3031	下ゲ述懐節	多嘉良カナ子 バイオリン太鼓入り	民謡	古典	阪急国際工業	1935年8月	D	
3031	花風節	多嘉良カナ子 バイオリン太鼓入り	民謡	古典	阪急国際工業	1935年8月	D	
3032	鷺の鳥節	多嘉良カナ子 バイオリン太鼓入り	八重山民謡	八重山民謡	阪急国際工業	1935年8月	D	
3032	川平節	多嘉良朝成,多嘉良カナ子	民謡	古典	阪急国際工業	1935年8月	D	
3033	踊くわでさ節	多嘉良カナ子	民謡	古典	阪急国際工業	1935年8月	D	
3033	加那ヨ節	多嘉良カナ子	民謡	沖縄民謡	阪急国際工業	1935年8月	D	
3034	ムンジュル節・芋の葉節	多嘉良カナ子,多嘉良朝成	民謡	古典/古典	阪急国際工業	1935年8月	D	
3034	四季口説	多嘉良朝成 ピアノ鳴物入り	民謡	沖縄民謡	阪急国際工業	1935年8月	D	
3035	根間の主	多嘉良朝成,多嘉良カナ子 ピアノ,バイオリン入り	宮古民謡	宮古民謡	阪急国際工業	1935年8月	D	
3035	取納奉行	多嘉良朝成 バイオリン,シロホン鳴物入り	民謡	沖縄民謡	阪急国際工業	1935年8月	D	
3036	伊計離節	多嘉良カナ子 太鼓入り	民謡	沖縄民謡	阪急国際工業	1935年6月	D	
3036	小浜節	多嘉良朝成 ピアノ,バイオリン入り	民謡	古典	阪急国際工業	1935年8月	D	
3037	多良間シヨガネー	多嘉良カナ子	宮古民謡	宮古民謡	阪急国際工業	1935年8月	D	
3037	渡り節	高嶺義雄,高良文子	流行歌	新民謡	阪急国際工業	1935年8月	D	
3038	泊阿嘉(1)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3038	泊阿嘉(2)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3039	泊阿嘉(3)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3039	泊阿嘉(4)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3040	泊阿嘉(5)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3040	泊阿嘉(6)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3041	泊阿嘉(7)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	

3041	泊阿嘉(8)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3042	泊阿嘉(9)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3042	泊阿嘉(10)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3043	奥山の牡丹(1)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3043	奥山の牡丹(2)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3044	奥山の牡丹(3)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3044	奥山の牡丹(4)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3045	奥山の牡丹(5)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3045	奥山の牡丹(6)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3046	奥山の牡丹(7)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3046	奥山の牡丹(8)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良カナ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3047	干瀬節	多嘉良朝成	民謡	古典	阪急国際工業	1935年8月	D	
3047	七尺節・サアサア節	多嘉良カナ子	民謡	古典/古典	阪急国際工業	1935年8月	D	
3048	浦添真山戸(1)	多嘉良朝成,高嶺義雄	時代劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3048	浦添真山戸(2)	多嘉良朝成,高嶺義雄	時代劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3049	浦添真山戸(3)	多嘉良朝成,高嶺義雄	時代劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3049	浦添真山戸(4)	多嘉良朝成,高嶺義雄	時代劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3050	三ヶ月(赤マタ)(上)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良キク子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3050	三ヶ月(赤マタ)(下)	多嘉良朝成,高嶺義雄,多嘉良キク子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1935年8月	D	
3051	県道歌	高嶺義雄	民謡	沖縄民謡	阪急国際工業	1935年8月	D	
3051	牧港アン小	高良文子 ピアノ入り	流行歌	不明	阪急国際工業	1935年8月	D	
3052	千鳥節	高良文子	民謡	沖縄民謡	阪急国際工業	1935年8月	D	
3052	祝節・ハリキヤマク節	高良文子,高嶺義雄	民謡	沖縄民謡/ 沖縄民謡	阪急国際工業	1935年8月	D	
3053	出船の港(上)	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3053	出船の港(下)	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3054	ウルマ節	知念カメ子,大城ヒデ子, フラットギター,ヴァイオリン入り	流行歌	不明	阪急国際工業	1936年3月	E	黒地・金文字
3054	サレリーダンス	大城ヒデ子 フラットギター ヴァイオリン入り	ダンス曲	不明	阪急国際工業	1936年3月	E	黒地・金文字
3055	ほんに朗らか	上間昌成,知念カメ子 フラットギター,木琴入り	沖縄漫才	漫談	阪急国際工業	1936年3月	E	
3055	新県道節	大城ヒデ子	流行歌	沖縄民謡	阪急国際工業	1936年3月	E	
3056	浦波節	大城ヒデ子,知念カメ子,上間昌成 フラットギター,ヴァイオリン入り	流行小唄	新民謡	阪急国際工業	1936年3月	E	
3056	白雲節	大城ヒデ子,知念カメ子	流行小唄	沖縄民謡	阪急国際工業	1936年3月	E	
3057	南洋行(上)	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子,	現代歌劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3057	南洋行(下)	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子,	現代歌劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3058	恋屋敷(1)	上間昌成,知念カメ子	時代歌劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3058	恋屋敷(2)	上間昌成,知念カメ子	時代歌劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3059	恋屋敷(3)	大城ヒデ子 フラットギター入り	時代歌劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3059	恋屋敷(4)	大城ヒデ子 フラットギター入り	時代歌劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3060	島尻天川	上間昌成	民謡	沖縄民謡	阪急国際工業	1936年3月	E	
3060	宮古んにー・本部長一 まて	上間昌成,知念カメ子	民謡	沖縄民謡/ 沖縄民謡	阪急国際工業	1936年3月	E	
3061	村の栄え(上)	上間昌成,知念カメ子	農事奨励	不明	阪急国際工業	1936年3月	E	
3061	村の栄え(下)	上間昌成,知念カメ子	農事奨励	不明	阪急国際工業	1936年3月	E	
3062	乙女と語る(上)	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子 フラットギター入り	喜劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3062	乙女と語る(下)	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子 フラットギター入り	喜劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3063	無学な叔父さん	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子 フラットギター入り	オペラコミッ ク	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3063	無学な叔父さん	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子 フラットギター入り	オペラコミッ ク	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3064	継母念仏	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子 フラットギター入り	民謡	沖縄民謡	阪急国際工業	1936年3月	E	
3064	継母念仏	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子 フラットギター入り	民謡	沖縄民謡	阪急国際工業	1936年3月	E	
3065	国頭サバクイ	仲泊兼蒲,知念カメ子 ピアノ入り	民謡	沖縄民謡	阪急国際工業	1936年3月	E	
3065	今3人	知念カメ子,大城ヒデ子	小唄劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3066	瓦屋節・シヨンガナイ節	知念カメ子	元節	古典/古典	阪急国際工業	1936年3月	E	黒地・金文字
3066	あべこべ問答	上間昌成,大城ヒデ子	漫才	漫談	阪急国際工業	1936年3月	E	黒地・金文字
3067	農家の1日	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	

3067	農家の1日	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3068	頓智の市兵衛	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子	喜劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3068	頓智の市兵衛	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子	喜劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3069	琉球白銀堂の由来	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3069	琉球白銀堂の由来	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3070	農村口説	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3070	農村口説	上間昌成,知念カメ子,大城ヒデ子	歌劇	歌劇	阪急国際工業	1936年3月	E	
3071	カギヤデ風節	仲泊兼蒲 琴,ヴァイオリン入り	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3071	長恩納節	仲泊兼蒲 琴,ヴァイオリン入り	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3072	コテイ節	仲泊兼蒲 琴入り	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3072	本伊平屋節	仲泊兼蒲 琴入り	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3073	仲良田節・謝敷節	仲泊兼蒲 琴,ヴァイオリン入り	元節	古典/古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3073	瓦屋節・シヨウガナイ節	仲泊兼蒲 琴,ヴァイオリン入り	元節	古典/古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3074	仲村渠節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3074	仲村渠節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3075	干瀬節	仲泊兼蒲 ヴァイオリン,琴入り	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3075	赤さくわでさ節	仲泊兼蒲 ヴァイオリン,琴入り	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3076	稲まづん節	仲泊兼蒲 琴,ヴァイオリン入り	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3076	大兼久節・石ノ根道節	仲泊兼蒲 琴,ヴァイオリン入り	元節	古典/古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3077	宇地泊節・子守節	仲泊兼蒲 ピアノ,ヴァイオリン,琴入り	元節	古典/古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3077	子持節	仲泊兼蒲 ピアノ,ヴァイオリン,琴入り	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3078	天川節	仲泊兼蒲 ヴァイオリン入り	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3078	柳節	仲泊兼蒲 ヴァイオリン入り	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3079	ジャンナ節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3079	首里節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3080	しょどん節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3080	しょどん節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3081	暁節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3081	暁節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3082	伊野波節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3082	伊野波節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3083	仲間節	仲泊兼蒲 琴,ヴァイオリン入り	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3083	下グ述懐節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3084	東江節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3084	東江節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3085	作田節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3085	作田節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3086	茶屋節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3086	散山節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3087	述懐節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	
3087	仲風節	仲泊兼蒲	元節	古典	阪急国際工業	1936年3月	E	

